

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場会社名 沢井製薬株式会社

上場取引所 東

コード番号 4555 URL <http://www.sawai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 澤井 光郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート部門担当

(氏名) 尾鼻 康弘

TEL 06-6105-5711

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
22年3月期第1四半期	11,970	8.7	1,849	103.1	1,853	105.9	1,053	145.5
21年3月期第1四半期	11,014	—	910	—	900	—	428	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	67.08	67.04
21年3月期第1四半期	27.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
22年3月期第1四半期	74,606	42,516	54.6	2,596.13
21年3月期	72,319	41,705	55.4	2,551.06

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 40,762百万円 21年3月期 40,055百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	30.00	—	25.00	55.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		30.00	—	25.00	55.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期	23,200	8.6	2,150	19.4	2,000	15.8	1,100	19.6	70.06
連結累計期間									
通期	49,000	10.6	5,800	24.3	5,600	25.0	3,150	29.2	200.62

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	15,702,000株	21年3月期	15,702,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	649株	21年3月期	549株
-----------	-------------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	15,701,418株	21年3月期第1四半期	15,701,706株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想の適切な利用に関する説明については、3ページの【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成21年4月～6月）におけるわが国経済は、一部には景気の落ち込みに歯止めがかかってきたものの先行きは不透明感があり、企業収益悪化に伴う設備投資の減少や雇用情勢の悪化、個人消費の冷え込みなど、依然として厳しい状況が続いております。

医療用医薬品業界におきましては、昨年度より実施されている「処方せん様式の再変更」や診療報酬改定による「後発医薬品調剤体制加算」などのジェネリック医薬品使用促進策や、急性期入院の診断群別包括支払制（DPC）対象病院のさらなる増加など、医療費抑制のための諸施策が実施され、緩やかながらジェネリック医薬品の市場が拡大しております。一方、厳しい経済情勢を背景とした受診抑制が見られることに加え、先発医薬品メーカーおよび競合他社間の競争が激化しております。

このような環境下、当社グループは、本年度より中期経営計画「M1 TRUST」をスタートさせ、本年5月にはOD（口腔内崩壊）錠をはじめとする20成分34品目の新製品を発売し、またDPC対象病院や保険薬局への営業活動に注力するなど、「選ばれる」サワイブランド構築に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績につきましては、本年から新製品上市時期が7月から5月に変更となったことも寄与し、売上高が11,970百万円（前年同期比8.7%増）となりました。利益面では、売上高増加に加え、たな卸資産評価損や販売管理費が前年同期比減少したこと等から、営業利益は1,849百万円（前年同期比103.1%増）、経常利益は1,853百万円（前年同期比105.9%増）、四半期純利益は1,053百万円（前年同期比145.5%増）と、大幅な増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

総資産は前連結会計年度末（平成21年3月末）対比2,287百万円増加し、74,606百万円となりました。これは現金及び預金が1,073百万円、受取手形及び売掛金が544百万円、たな卸資産が980百万円増加したことが主な要因であります。負債は前連結会計年度末（平成21年3月末）対比1,476百万円増加し、32,090百万円となりました。支払手形及び買掛金が2,079百万円、短期借入金が1,012百万円、長期借入金が1,605百万円増加し、未払金が1,890百万円、未払法人税等が1,127百万円減少したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末（平成21年3月末）対比810百万円の増加し、42,516百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比0.8%低下し54.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,844百万円、減価償却費744百万円、売上債権の増加544百万円、たな卸資産の増加980百万円を主因として1,324百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2,413百万円を主因として2,472百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増670百万円、長期借入れによる収入2,500百万円、長期借入金の返済による支出552百万円、配当金の支払392百万円を主因として2,221百万円の収入となりました。以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末比1,073百万円増加して7,621百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

対先発医薬品メーカー、競合他社との競争が激化する中、新製品の拡売、市場開拓に注力し売上高の拡大に取り組む一方で、経費については効率的な運用を図ってまいります。

なお、平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月11日発表の数値を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

当第1四半期連結会計期間末におけるたな卸資産のたな卸高は、貯蔵品を除き実地たな卸を実施せず、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,621	6,548
受取手形及び売掛金	17,834	17,289
商品及び製品	7,023	6,704
仕掛品	3,214	3,032
原材料及び貯蔵品	4,330	3,851
繰延税金資産	1,011	1,321
その他	343	231
貸倒引当金	△7	△25
流動資産合計	41,371	38,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,393	18,584
機械装置及び運搬具（純額）	6,978	6,943
土地	5,139	5,139
リース資産（純額）	26	26
建設仮勘定	49	31
その他（純額）	1,092	1,096
有形固定資産合計	31,680	31,821
無形固定資産	600	598
投資その他の資産		
投資有価証券	623	544
長期貸付金	87	98
長期前払費用	65	70
繰延税金資産	—	31
その他	205	228
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	953	945
固定資産合計	33,235	33,366
資産合計	74,606	72,319

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,607	6,527
短期借入金	6,092	5,080
リース債務	11	10
未払金	4,185	6,075
未払法人税等	459	1,587
賞与引当金	376	871
役員賞与引当金	11	47
返品調整引当金	128	128
売上割戻引当金	446	344
その他	441	236
流動負債合計	20,762	20,910
固定負債		
長期借入金	10,076	8,471
リース債務	20	20
退職給付引当金	117	116
役員退職慰労引当金	222	206
繰延税金負債	143	138
負ののれん	36	38
その他	711	711
固定負債合計	11,328	9,703
負債合計	32,090	30,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,501	11,501
資本剰余金	11,825	11,825
利益剰余金	17,304	16,644
自己株式	△2	△2
株主資本合計	40,629	39,968
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	133	86
評価・換算差額等合計	133	86
新株予約権	112	82
少数株主持分	1,640	1,567
純資産合計	42,516	41,705
負債純資産合計	74,606	72,319

(2) 【四半期連結損益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	11,014	11,970
売上原価	6,283	6,468
売上総利益	4,731	5,502
販売費及び一般管理費	3,821	3,653
営業利益	910	1,849
営業外収益		
受取利息及び配当金	7	6
受取補償金	8	27
貸倒引当金戻入額	—	19
その他	19	10
営業外収益合計	34	64
営業外費用		
支払利息	42	50
その他	2	9
営業外費用合計	45	59
経常利益	900	1,853
特別損失		
投資有価証券評価損	49	—
固定資産除却損	18	9
特別損失合計	68	9
税金等調整前四半期純利益	832	1,844
法人税、住民税及び事業税	354	403
法人税等調整額	△32	314
法人税等合計	322	718
少数株主利益	80	72
四半期純利益	428	1,053

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	832	1,844
減価償却費	666	744
売上債権の増減額 (△は増加)	△729	△544
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△764	△980
仕入債務の増減額 (△は減少)	964	1,881
未払金の増減額 (△は減少)	△808	174
その他	△243	△304
小計	△83	2,816
利息及び配当金の受取額	7	6
利息の支払額	△36	△52
法人税等の支払額	△766	△1,446
営業活動によるキャッシュ・フロー	△879	1,324
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△310	△2,413
無形固定資産の取得による支出	△6	△69
長期貸付金の回収による収入	5	11
投資有価証券の取得による支出	△50	—
その他	—	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△362	△2,472
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,500	670
長期借入れによる収入	50	2,500
長期借入金の返済による支出	△456	△552
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△392	△392
少数株主への配当金の支払額	△17	—
リース債務の返済による支出	—	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	683	2,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△557	1,073
現金及び現金同等物の期首残高	5,388	6,548
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,830	7,621

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

当社及び連結子会社の事業区分は、製品の種類、性質、製造方法及び市場等の類似性を考慮した結果、医療用医薬品の製造及び販売を中心とする「製薬事業」に属しているため、事業の種類別セグメント情報の記載をしておりません。

② 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

③ 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報
該当事項ありません。